



# ガバナー月信



Rotary International District 2800 2023-2024

題字：野村百合子（山形北 RC）

国際ロータリー第 2800 地区 2023-2024 年度 | ガバナー 伊藤三之 | RI 会長 ゴードン R・マッキナリー

## CONTENTS

- ガバナーマンスリーメッセージ
- クラブ奉仕セミナー報告
- 青少年奉仕委員会関連委員会報告
- 米山学友による世界大会「再会in関東」報告
- 米山奨学・米山学友セミナー報告
- ガバナー公式訪問報告
- ガバナー表敬訪問報告
- 新会員紹介
- 新年度会員数・クラブ情報



最上川の上流  
「最上川 荒砥鉄橋」  
(山形県白鷹町)



写真提供：美しい山形・最上川フォーラム  
山形の宝 最上川の文化的資産50選写真コンテスト最優秀賞  
タイトル：一番列車 撮影者：佐藤 正信 氏（白鷹町）  
撮影場所：最上川橋梁（荒砥鉄橋）



## ロータリーを語る

### 1 沖縄に行ってきました！

6月16日(金)から18日(日)まで、沖縄に行ってきました。と言っても、もちろん観光旅行ではありません。第2580地区の合同例会に参加するために行ったのです。第2580地区って東京じゃないの？そうです。東京です。実は、東京には2つの地区がありますが、大雑把に言って、東京北部が第2580地区、東京南部が第2750地区で、第2580地区のエリアは東京北部と沖縄(会員数約2900名)、第2750地区のエリアは東京南部と北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ(会員数約4600名)なのです。

沖縄には、沖縄RC、石垣RC、宮古RCなど12のロータリークラブがありますが、6月16日(金)から18日(日)まで、那覇市内のホテル及び琉球大学で、第2580地区沖縄12ロータリークラブ(第2580地区沖縄分区分)の合同例会があって、私はそこに参加したのです。

そんなところの合同例会に何で私が参加したのかと言いますと、この合同例会での講演会の講師が、何と、我が地区の鈴木一作パストガバナーと我が山形北RCが誇る米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん(新モンゴル学園理事長)だったのです。

そして、2022-2023年度第2580地区ガバナーは、以前より親しくお付き合いいただいている嶋村文男さん(東江戸川RC)で、「伊藤さん、一作さんとジャンチブさんに講演をお願いしているし、沖縄の面白い若者達がパネラーの青少年フォーラムもやるんで、ためになるからおいでよ」と誘われて行った次第です。

一作PGは「クラブ奉仕を正しく理解し、実践しよう」という演題、ジャンチブさんは「米山奨学事業について」という演題での講演で、いずれも本当に充実した内容で、沖縄の方々もとても満足しておりました。

ちなみに、日本国内34地区のガバナーの集まりをガバナー会と言いますが、毎年のガバナー会議長は、東京の2つの地区のガバナーが交代で就任することが慣例になっています。2022-2023年度は東京北部第2580地区の嶋村さんがガバナー会議長、私の年度の2023-2024年度は東京南部第2750地区の宮崎陽市郎さん(東京三鷹RC)がガバナー会議長です。

実は、嶋村さんは、母上が山形県出身、父上は山形に疎開していたというご縁で、山形大好き人間。私も、8年くらい前に、ジャンチブさん関連の事業でモンゴルの地でお会いしてから、意気投合し長いお付き合いをさせていただいております。

そんなわけで、左の写真は、合同例会の後の三次会で、私と嶋村さんがロータリーについて熱く語っている場面です(決して、私が嶋村さんに説教しているわけではありません)。右の写真は、右から、ジャンチブさん、嶋村さん、一作PG、私です。

ロータリーって、ホント、楽しいですね。

### 2 ガバナー公式訪問ではお世話になります

いよいよガバナー公式訪問が始まりました。

7月13日(木)の白鷹RCを皮切りに、20日(木)の東根RC、24日(月)の山形西RC、28日(金)には酒田地区5RC合同例会、そして、8月に入ってか



らも1日(火)の米沢地区4RC合同例会、2日(水)の山形RC、8日(火)の余目RC、22日(火)の山形南RC、23日(水)の鶴岡地区4RC合同例会と、たくさんの方々にお世話になりました。

30分程度の短い時間での卓話なので、どの程度私の想いが伝わっているのか、心もとないのですが、皆さん熱心に耳を傾けていただいて、本当にありがたいことです。

酒田地区や米沢地区、そして鶴岡地区は、お昼過ぎから各クラブ1時間程度の時間差で会長幹事会を実施し、夕方からの合同例会、卓話、そして懇親会という初めての経験でしたが、私としては、卓話の後の懇親会や二次会、三次会を通じて、多くの方々と親しくロータリーについて語り合うことができ、大満足でした。

これからも、9月5日(火)には南陽地区3RC合同例会、10月18日(水)には尾花沢地区2RC合同例会、さらには、それ以外にも多くのRCにおじゃまいたしますので、何とぞ、よろしく願いいたします。

月信7月号でも触れましたが、ガバナーが、それぞれのクラブが通常例会をやっている例会場に伺い、その雰囲気を感じ取りながら、卓話をさせていただくことの重要性は、私も理解しているつもりです。今回合同例会の形をとっていただいたRCには、私がパストガバナーになってから、一箇所一箇所おじゃまさせていただきます。

### 3 地区大会の準備を楽しく進めています

地区大会の準備を、連日、山形北RCのスタッフが総力をあげて楽しくやっております。

月信8月号にも書きましたが、11月12日夕方から開催されます地区大会の大懇親会(会場はホテルメトロポリタン山形)では、以下のことを約束いたします。

- ① ガバナーの開会の挨拶と乾杯までを3分以内に行います。つまり、開会から3分後には宴会が始まります。
- ② 例年早めに帰られる会員も多数いらっしゃいますので、開会から1時間以内に十分に飲んで食べて、楽しめるように、酒も食事も演出も、企画運営します。
- ③ 職業奉仕の一環として、地区内ロータリアンの酒蔵13歳の日本酒を、宣伝用のこも樽とともに提供します。

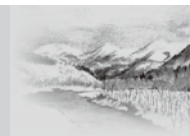
懇親会以外にも、地区大会全般を通して、どのような企画、演出をすれば想いが伝わるのか、参加していただいた方に楽しんでいただけるか、喜んでいただけるか、ストレスがなかったと言ってもらえるか、さすがに考えてるねと言ってもらえるか、山形北RCの1人ひとりが、頭をひねって考えています。楽しみながら。

それが山形北RCメンバーのロータリー活動です。

それがどのように仕上がったのか、是非、多くの方々にご覧いただき、確認していただきたいと願っております。

# クラブ奉仕セミナー

【7月23日開催】 レジューメ



## 「クラブ奉仕の正しい理解」と「規定審議会における標準ロータリークラブ定款 第6条の1（クラブ奉仕の定義）の改正」について

- クラブ奉仕（Club Service）という名称が使われるようになったのは、1927年、ベルギーのオステンド国際大会で「目標設定計画（The Aims and Objects Plan）」が採択された時からです。
- 1931年、「目標設定計画」の解説書としてRIが正式に発行した「The Aims and Objects Plan（Pamphlet No. 3）」

### <クラブ奉仕の説明>

目標設定プランはロータリーの六つの綱領推進のためにロータリアンに開かれた四つの主な道筋を示しています。この道筋の一つがクラブ奉仕です。全てのロータリアンは自分が所属している特定のクラブに対して義務を負っており、各クラブはクラブを構成している会員に対して責任を負っています（Individual Rotarian has a duty to the particular club of which he is a Member; each club has a responsibility toward the men who compose its membership.）。会員は自分のクラブの中でロータリアンとして成長進歩することにより、自分自身と共に仲間の会員およびクラブを発展させます。会員全てが一体となって個々の会員の成長を促し助けなければなりません。

#### \*クラブに対する会員の義務（説明記載内容を要約）

各々の会員が、奉仕の理想を同じクラブの会員およびクラブに対して適用すること。 そのためには、

- ロータリーとは何か（Aims、Objects、achievements、scope、administration）を知っている
- クラブの会員になることにより引き受けた責任、義務、享受する恩恵と特権を知っている
- クラブに対する義務として他の会員、地域、世界の人々との知己を広め育成する意欲を発揮する

#### \*会員に対するクラブの義務（説明記載内容を要約）

クラブ管理運営のこと。 具体的には、

- 新入会員の選考、各会員が其々の職業の代表者であることの保証
- 会員同士の親睦、信頼の醸成、良きロータリアンの育成
- 国際ロータリーのあらゆる分野における均衡のとれたプログラムの提供、ロータリーの理想を教育

### 【現行】標準ロータリークラブ定款 第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実務的な規準である。

1. 奉仕の第一部門である**クラブ奉仕**は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。 **Club Service, the first Avenue of Service, involves action a member should take within this club to help it function successfully.**
2. 奉仕の第二部門である**職業奉仕**は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である**社会奉仕**は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である**国際奉仕**は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、積極的平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

5.奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

●**現行の標準ロータリークラブ定款第6条の1を規定審議会で改正すべきではないかと判断する理由**

- ①現行の定款第6条の1は、同条の2～5と比べて、意味する内容があまりにも不明確である。  
特に、同条文中の「本クラブの機能」については、その具体的内容を明確に記すべきである。
- ②クラブ奉仕は、クラブ内で会員が取るべき行動はもちろんだが、(会員である)クラブリーダーによるクラブ管理運営も含まれる。しかし、ここ数十年、RIは後者を強調し、前者を疎かにしているように思えてならない。むしろ、会員増強とクラブ発展には、前者こそが重要であると思う。
- 以上の理由から、現行の定款第6条の1について、  
「本クラブの機能」に相当する内容が分かるようにして、かつ  
クラブ奉仕の本来の意味(上記の前者と後者)を明記した内容に改正すべきではないか。

**改正案：標準ロータリークラブ定款 第6条 五大奉仕部門**

1.奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの目的を達成するために、クラブ内で取るべき会員の親睦と高潔性に満ちた積極的な行動、およびクラブリーダーによる多様性、公平性、インクルージョンに基づいたクラブ管理運営に関わるものである。

Club Service, the first Avenue of Service, involves both the positive actions with fellowship and integrity of each member to be taken within this club and the club administration based on diversity, equity, and inclusion by club leaders, in order to achieve the club purposes.

第2800地区としては、次の規定審議会の制定案として上記の改正案を提案したい。  
ついては、今年11月の地区大会(伊藤G年度)で、この制定案が承認される必要があります。

**【参考】標準ロータリークラブ定款 第3条 クラブの目的**

本クラブの目的は、次の通りである。

- (a)「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- (b)五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
- (c)会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- (d)ロータリー財団を支援すること
- (e)クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

The purposes of this club are to:

- (a)pursue the Object of Rotary;
- (b)carry out successful service projects based on the five Avenues of Service;
- (c)contribute to the advancement of Rotary by strengthening membership;
- (d)support The Rotary Foundation; and
- (e)develop leaders beyond the club level.



ガバナーは語る

## クラブ奉仕について

7月23日(日)、寒河江ハートフルセンターで地区クラブ奉仕委員会主催のクラブ奉仕セミナーが開催されました。

鈴木一作パストガバナーが、第一部として「クラブ奉仕の正しい理解」、引き続き第二部として「標準ロータリークラブ定款の改定について」との演題でご講演されました。

一時間ほどのご講演でしたが、充実したハイレベルの講演でした。掛け値なしに、「クラブ奉仕」に関する現時点での世界で最高峰の内容でした。聴講された多くのロータリアンが、「そういう議論だったのか」と感嘆の声を上げました。

正式なセミナーの報告は、地区クラブ奉仕委員会からなされるでしょうが、ガバナーとして、皆さまにはいち早くこのご講演内容を知っていただき、ポイントを正しくつかんだ上で、「標準ロータリークラブ定款の改定について」ご検討いただけますよう、「ガバナーは語る」のコーナーにて取り上げさせていただきました。

以下、誤解を恐れずに、議論を私なりに位置付け、そして私なりにこの議論のポイントだけを申し上げますと、次のようになります。

ロータリアンは、クラブ内で親睦をもとにして自己研鑽・切磋琢磨して奉仕の理念を学び奉仕の心を形成する。このクラブの内なる奉仕を「クラブ奉仕」という。クラブの外では、奉仕の心を、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、そして青少年奉仕として実践する。これがロータリー活動です。

「クラブ奉仕」の内容について、その主体は誰なのかという観点から分析してみますと、「クラブとクラブリーダー」はクラブ会員に対して有意義な「親睦と学びの場」を提供する責任を負い、「クラブ会員」はこれを有効活用する義務を負うということができます。

つまり、クラブ奉仕は、「クラブとクラブリーダー」そして「クラブ会員」の双方の義務と責任から成り立っているのです。

クラブ奉仕という名称が初めて使われるようになったのは、1927年のオステンド国際大会で「目標設定計画」が採択されたときからですが、数年後にR1が発行した解説書には、クラブ奉仕に関して、「全てのロータリアンは自分が所属している特定のクラブに対して義務を負っており、各クラブはクラブを構成している会員に対して責任を負っている」と記載されているのです。

ところで、ロータリーの五大奉仕部門の定義は、標準ロータリークラブ定款第6条が規定していますが、クラブ奉仕については、「奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである」と定義されています。

ここでいう「本クラブの機能」とは何か。クラブ奉仕の主体は誰か。この定義の意味する内容はあまりにも不明確です。「本クラブの機能」の内容を分かるように表現し、しかも、クラブ奉仕の本来の意味を明記した定義に変更すべきではないのか。

しかし、上記のとおり、ロータリーの五大奉仕部門の定義は、標準ロータリークラブ定款第6条が規定している、ということは、標準ロータリークラブ定款の改正が必要になります。そして、この改正作業は、3年に一度しか開催されないR1の規定審議会の決議が必要になります。これはおおごとです。

しかも、次回開催される2025年の規定審議会で審議してもらうためには、その制定案(改正案)は今年12月31日までにR1事務総長に提出しなければなりません。しかも、その前提として、制定案(改正案)を提出することを地区内で決議しなければならず、そのチャンスは11月の地区大会時の本会議しかないのです。ますますおおごとです。

鈴木一作パストガバナーの上記ご講演は、地区公式LINEで見ることができます(約47分)。是非ご覧ください。

また、標準ロータリークラブ定款と規定審議会に関する基礎知識は、次頁の「ガバナーが語るロータリーの基礎知識」をご一読ください。



## ガバナーが語るロータリーの基礎知識

### 1 ロータリーの組織規定と規定審議会

「R I 定款」、「R I 細則」、そして「標準ロータリークラブ定款」を総称してロータリーの「組織規定」といいますが、これらロータリーの組織規定の改定を審議するのが規定審議会(Council on Legislation 通称COL)です。

規定審議会は、当初は国際大会での決議に先立つ諮問機関という位置付けでしたが、1970年よりR Iの立法機関は規定審議会に一本化されました。

1974年より3年に一度開催されることになり、直近では2022年4月に開催されました。規定審議会代表委員は、各地区1名であり、世界中で地区数と同数の520名で審議されます。2022年4月は、アメリカシカゴでの対面参加とバーチャル参加のハイブリッド方式で開催されました(日本からは34地区のうち、9名が直接参加、25名がハイブリッド参加だったようです)。

ちなみに、今回審議された制定案の数は94件(日本の地区またはクラブからの制定案は26件)。審議の結果、採択されたのは29件(日本からの制定案のうち7件採択)で、採択率は約31パーセントだったようです。

ちなみに、制定案は、規定審議会が開かれるロータリー年度の前年度の12月31日までに、R I 事務総長に提出しなければなりません(R I 細則第7条 7.050)。つまり、次回2025年に開催される規定審議会で審議してもらうためには、その制定案を2023年12月31日までにR I 事務総長に提出しなければならないのです。

### 2 規定審議会決議と『標準ロータリークラブ定款』

R Iの全ての加盟クラブは、『標準ロータリークラブ定款』を採用しなければなりません(R I 細則2.030)。そして、標準ロータリークラブ定款は、規定審議会によってのみ(但し、クラブの名称とクラブの所在地域については別)改正されますが、このような改正は、自動的に、各クラブの定款の一部となります(R I 細則2.030.1)。つまり、クラブの名称とクラブ所在地域以外の部分に関して、各クラブが変更する権限はありません。また、各クラブの年次計画書などに掲載している『標準ロータリークラブ定款』がいつの物であるかを問わず、最新(2022年版)の『標準ロータリークラブ定款』が効力を有していますが、各クラブにおかれては、最新(2022年版)のものを掲載してください(2025年版が出されるまで継続)。

### 3 『推奨ロータリークラブ細則』

R Iは、『標準ロータリークラブ定款』を補足し、クラブの慣習を定めるものとして、『推奨ロータリークラブ細則』を推奨しております。

各クラブでは、ロータリークラブ細則を、R I 定款、R I 細則、標準ロータリークラブ定款に違反、矛盾しない限り、クラブの慣習を反映させて適宜変更を加えて作成することができます。

### 4 近年の規定審議会決議と『標準ロータリークラブ定款』への反映

#### (1) 2016年規定審議会決議

- ・クラブ運営の柔軟性に関して、会員種類(第8条第7節)、例会回数(第7条第1節(f))や出席要件(第10条第7節)などクラブの裁量による例外規定可能
- ・五大奉仕部門の職業奉仕の文言に「そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる」との部分(1987年のR I「職業奉仕に関する声明」の内容)が追加

#### (2) 2019年規定審議会決議

- ・職業分類制限廃止(第9条第1節)
- ・メイクアップ期間が「前後14日」から「同年度内」に(第10条第1節(d)変更)

#### (3) 2022年規定審議会決議

- ・五大奉仕部門の社会奉仕の文言に「積極的平和」挿入(第6条3項)
- ・出席免除申請に対する無裁量承認(第10条第5節(b))
- ・会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有する要件(第13条第2節(a))を削除する件

## 第1回インターアクト委員会・ 第1回インターアクト連絡協議会の報告

インターアクト委員会委員長 枝松 祐子(上山RC)

7月7日(金)、寒河江チェリーパークホテルにて2023-2024年度第1回インターアクト委員会及び連絡協議会が開催されました。

伊藤三之ガバナーをはじめ、矢口信哉青少年奉仕アドバイザー・PG、芳賀康雄ガバナーエレクト、小松栄一ガバナーノミニ、遠藤伸一青少年奉仕委員会委員長、インターアクト委員会委員、各スポンサークラブ役員と各インターアクトクラブ顧問教諭、合わせて25名の参加となりました。

初めに伊藤ガバナーより挨拶があり、「インターアクト連絡協議会は年5～6回開催されます。本年度も、地区内の8校の表敬訪問については、活動の視察とロータリアンへの広報をメインに考えて実施します。来年6月には創学館高校の主幹で年次大会を開催します。10月1日前後に予定している最上川の清掃活動、ロータリー奉仕デー『それぞれの最上川物語』にインターアクトクラブも関わって頂けたらありがたい。そして、地区大会のオープニングにはインターアクトによる合唱をお願いしたい。地区大会時の青少年交流会などの事業も成功させたい」と具体的な事業発表がありました。

役員挨拶の後、各インターアクトクラブ顧問教諭から新年度に入ってから活動報告、6月2日～3日に鶴岡中央高校主幹で開催された年次大会報告、インターアクト委員会の今年度活動計画の発表、今年度年次大会主管の創学館高校顧問教諭より日程及び会場(2024年6月7日(金)、山形ビッグウィング)の発表がありました。

昨年度にも増してインターアクトクラブの活躍が目覚ましい1年になる予感がいたしました。連絡協議会終了後には懇親会を開催し、ロータリー役員、スポンサークラブ、顧問教諭の先生方と親交を深めました。



## 第1回ローターアクト委員会・ 第1回ローターアクト会長幹事会の報告

ローターアクト委員会委員長 和田 義弘(河北RC)

7月22日(土)、寒河江チェリーパークホテルにて今年度第1回ローターアクト委員会及び第1回ローターアクト会長幹事会が開催されました。

今年度は、ローターアクト委員会とローターアクト会長幹事会を同日に行い、可能であれば、引き続き懇談会を開催することで、ロータリアンとローターアクトの親睦を深めることができ、明るく楽しいローターアクト活動ができるのでは、と計画しております。

今年度のローターアクト委員会には地区内の各グループ毎に委員がおります。地区内全域にローターアクト活動を広げようとのねらいです。そして、ローターアクト委員会とローターアクト会長幹事会を同日に開催することで、地区内全域のローターアクト委員会委員のみならず、スポンサークラブのロータリアンも、ローターアクトと直接関わることができるはずですし、ローターアクトも関係するロータリアンの顔を直接見ながら自分たちの想いを伝えることで、意思疎通が図られ、お互いの信頼関係を築くことができるはずです。私たちローターアクト委員会委員がその架け橋となります。

今回の会合には、伊藤ガバナー、矢口青少年奉仕アドバイザー、遠藤青少年奉仕委員会委員長の他、ローターアクト委員会委員、スポンサークラブのロータリアン、ローターアクトと、総勢約40名が参加し、来年3月に山形で開催されます全国ローターアクト研修会山形会議の準備状況、酒田ローターアクトクラブ、山形ローターアクトクラブ、東北文教大ローターアクトクラブの活性化などについて、活発な議論がなされました。

全国ローターアクト研修会山形会議につきましては、三浦友介実行委員長を始め板垣沙織地区代表、実行委員会のメンバーが1年前から何度も打ち合わせをしてプログラムを作成しております。我が地区のローターアクトはとても優秀でやる気に満ちあふれていますので、絶対成功すると思いますが、私たちロータリアンの手助けも必ず必要です。

めったにない山形で行われる全国大会ですので、地区内ロータリアンの皆様、ロータリーファミリーであるローターアクトを積極的に支援し関わっていきましょう。皆様のロータリー活動もより楽しくなります。楽しいので私達も若返りますよ！





## 第1回青少年交換委員会・オリエンテーションの報告

青少年交換委員会委員長 佐藤 聡 (鶴岡南RC)

7月22日(土)、チェリーパークホテル(寒河江市)にて、第1回青少年交換委員会・オリエンテーションを開催しました。

委員会では、来夏派遣する候補学生の募集ポスター、募集要項が県内全高校と各クラブに配付されたこと等が報告されました。

ホストクラブオリエンテーションには、今年度ホストクラブを務める東根RC、寒河江RC、鶴岡RCの青少年交換担当委員、カウンセラーの方々が出席し、ホストクラブの役割、来日学生到着後の諸手続き、ホストファミリーの心得等について理解を深めました。青少年交換に関しては、「来日学生の日常生活のサポート」、「ホストファミリーの手配」、「受入高校との連携」、「滞在費用の提供」など重要な役割をホスト

クラブが担います。ホストクラブの皆様に改めて来日学生への支援をお願いするとともに、委員会との連携を確認しました。

続いて、2022年8月に派遣され、先ごろ帰国した4名の帰国学生、堀米晏瑠さん(スポンサークラブ 酒田スワン、派遣先 台湾)、後藤志菜さん(酒田中央、スイス)、工藤颯さん(鶴岡南、メキシコ)、渡部和香さん(余目、台湾)が帰国報告をしました。派遣当初は、言葉が通じず挫折しそうになったものの、努力によって克服し、親善大使の役割をしっかりと果たしてきた様子が伝わってきました。

最後に出席したロータリアン全員から、帰国学生への労いと派遣学生への激励の言葉をいただき、オリエンテーションを締めくくりました。



### 青少年交換学生報告書 — 2023年7月31日報告 —

深瀬 裕正 さん (東桜学館高等学校)

派遣地区・派遣国 / 4140地区・メキシコ スポンサーRC / 東根RC



皆さんこんにちは、今月の31日でメキシコにきて約1週間がたちました。

僕が住んでいる地域は夏なのにめかかわらず、とても涼しいです。夜はちょっと寒いです。

まだ、メキシコのロータリアンの方などとの交流はないですが、ホストファミリーは、様々な場所に連れて行ってくれるので、毎日新鮮なことばかりでとても楽しいです。

ですが、言語による壁を感じる時が多々あります。ホストファミリーとは、英語を使ってコミュニケーションをしています。自分の考えを日本語から英語にするのは難しいです。もし間違っていたらと思うと、なかなかうまく話せません。英語はまだ何とか聞き取れるのですが、問題はスペイン語です。まったく聞き取れません。ですが、ホストファミリーが言った言葉を真似して口に出すことで、この言葉はこういう意味だよと、教えてくれるので、聞き取れる単語があったら、口に出すようにしています。しかし、英語とスペイン語両方、まだまだ勉強しないとイケないことがたくさんあるな、と実感しました。

メキシコの食事について話そうと思います。朝ごはんは、卵やパンを食べます。メキシコでは、主食がパンやトルティーヤだけだと思っていたのですが、お米を見たときは、メキシコにもごはんがあるのだ、と知ってびっくりしました。とてもおいしかったです。皆さんが思うように、メキシコといえばタコスですが、いろいろな種類があります。全部は食べていませんが、どれもおいしかったです。

来週の8月7日から学校が始まります。少し緊張しますが、たくさんの友達をつくりたいです。また、8月25日から27日にかけてロータリーの旅行に行きます。ほかの留学生たちと会うのがとても楽しみです。

来週の日曜日にはホストファミリーとビーチに行きます。とても楽しみです。

まだメキシコにきて1週間しかたっていませんが、とてもたくさんのことを経験しました。

これから1年間不安もありますが楽しみのほうが大きいと思います。

また、1日1日を大切に勉強もしながら、精一杯楽しみたいと思います。



ガバナーは語る

## 米山学友による世界大会

8月5日(土)と6日(日)、茨城県つくばにて第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」が開催されました。

米山奨学生のOB、OGである米山学友は、世界中に2万2千人を超え、学友らによる任意組織「米山学友会」も国内に33(我が地区にも「山形米山学友会」があります)、海外にも10を数えます。

そして、世界中から米山学友やその家族や友人、関係するロータリアンなどが一堂に会して、親睦を深めるというのが「米山学友による世界大会」なのです。

その歴史は、2016年のロータリーのソウル国際大会にさかのぼります。ここには世界各地から数多くの米山学友が参加しており、今後数年に一度は米山学友による懇親イベントを開催することが決定されました。そして、「米山学友による世界大会」は、第1回が2017年「感謝 in 熊本」、第2回が2019年「絆 in モンゴル」、そして第3回が今回の「再会 in 関東」なのです。

大会登録者は、米山学友、米山奨学生、その友人や家族、そして関係するロータリアンで、世界38の国と地域から約1200名となりました。

私が今回この大会に参加してみて、特に印象に残ったことを三つ紹介します。

一つめは、世界中の米山学友会におけるジャンチブ・ガルバドラッハさんの存在感です。第2回の2019年「絆 in モンゴル」を主催されたこともあるのですが、今回の大会でも自らが企画制作した世界米山学友の歌「米山の絆」を米山学友を代表して披露し、大懇親会では乾杯の音頭をとったりと、大活躍されており、その挨拶の中に何度も「私の日本のふるさと 山形」というフレーズが出てきました。本当に嬉しい限りです。

二つめが、「米山学友会の在り方と世界大会の開催意義」をテーマにしたパネルディスカッションの中での、韓国米山学友会の黄セミさんのご発言です。黄さんは、20年以上前に日本に留学する際に、日本に対して複雑な想いを抱いている父親に反対されたが、どうしても日本の大学で学びたくて日本にやってきました。幸いにも、日本で米山奨学生となることができ、多くのロータリアンに面倒をみてもらった。日本の現実、それまで両親を始めとする周りの人たちから聞いていたものとはだいぶ違って、みんな親切で優しい、何よりも社会や他人のために何ができるのかを考えて実践していた。大学卒業後自分が韓国に戻ってからは、このようなリアルな日本を周りの多くの人に語った。今年、20歳になった娘が東京の大学に入学したと。彼女は、最後に、「父親は日本との矛盾の中で生き、私は日本で希望を見つけた。そして、娘は日本で希望の花を咲かせようとしている。米山奨学金制度に感謝しきれない」と話してくれました。米山奨学金制度の真価を見たような気がして、私は目頭が熱くなりました。

そして三つめは、今年になって学友会が設立されたばかりのベトナムのパワーです。大懇親会では、50名を超えるベトナムの米山学友、ベトナムからの米山奨学生が登壇し、ベトナムと日本をたたえる歌を大合唱。ベトナム米山学友会の、そしてベトナムという国のパワー、可能性を見せていただきました。

次回の米山学友による世界大会は、2026年6月に台湾で開催されることが決定しました。2026年6月には、台湾でロータリーの世界大会も開催される予定ですので、もしかしたら、同じような時期に開催し、両方参加できるようになるかも知れません。皆さんも、台湾に行ってみませんか。



## 米山奨学・米山学友セミナーの報告

7月8日(土)、パレスグランデールにて今年度の地区米山奨学・米山学友セミナーが開催されました。

米山記念奨学会に対する熱い思い入れを披露した伊藤三之ガバナーの挨拶の後、当委員会仕切りで米山記念奨学会について基礎から学びました。米山梅吉翁の生い立ちから日本におけるロータリーの設立、古澤文作氏(東京RC)による米山基金の構想までの経緯を皆様と勉強し、第2800地区の寄付金総額や使い道、奨学生選考の基準などを報告し、全国34地区の平均寄付額、順位などについてもご説明させていただきました。

その後、特別講演として第5代よねやま親善大使であるウェンブウェバスマナサーラ(愛称スマン)氏をお招きして講演を頂きました。

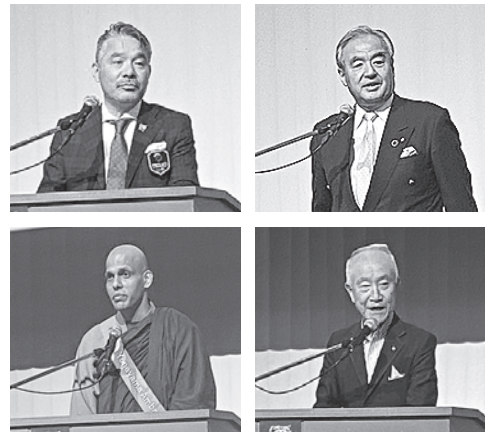
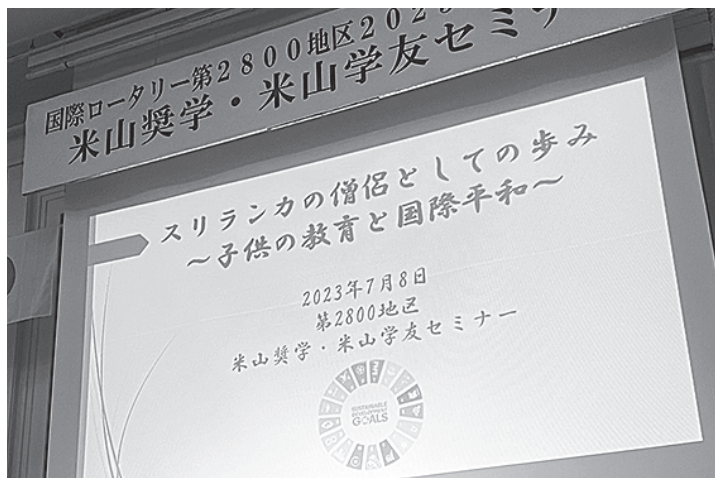
スマン親善大使は、スリランカ出身の僧侶であり、日本での米山奨学期間は大谷大学在学期間(2018-2020)で、世話クラブは京都中RC(第2650地区)になります。また、2019年に設立したNPO法人アショカにて、経済的サポートが必要な家庭に生活必需品やパソコンの寄付などを行い、子どもの教育を通じた世界平和を目指す活動をしています。

ロータリーや米山記念奨学会をはじめとした多くの出会いの中で、自分の考え方、歩み方に大きな変化が生まれ、感謝、恩返し的心を持ち続けているそうです。

続いてスピーチしてくれた今年度の米山奨学生たちも、「自国との文化の違いにとまどっているものの、志を高く持って勉学に励み、そして感謝、恩返しの気持ちを忘れない」という内容を異口同音に述べていました。

最後に、山形米山学友会の高吉嬉会長が挨拶され、ご自身の米山奨学生時代の経験、スマンさん同様の感謝、恩返しの気持ち、奨学生らと共に歩んでいきたいという抱負について語っていただきました。

米山記念奨学会は、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に、奨学金を支給し支援する民間最大の奨学財団です。日本独自の国際奉仕事業であり、日本のロータリアン全員が参加しています。絆を大切に、奨学生を支援し、見守り、成長を喜び、何よりも、共に成長するという人材育成事業です。米山記念奨学制度を通して、共に奉仕活動をしましょう。



米山奨学・米山学友委員会委員長 芦野 茂(山形西RC)

## 2023学年度 米山奨学生の紹介

今年度の米山奨学生13名  
(継続奨学生3名・新規奨  
学生10名)です。  
サブ世話クラブが全て  
決まりました！

### 継続奨学生



銭 啓嘉  
(チェン チイジア)

国籍 : 台湾  
世話クラブ : 米沢上杉  
サブ世話クラブ : 最上  
カウンセラー : 佐藤 雄二  
大学名 : 山形大学  
課程 : 学部  
学 年 : 4年



徐 復生  
(ジョ フセイ)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 米沢  
サブ世話クラブ : 米沢中央  
カウンセラー : 高橋 章  
大学名 : 山形大学  
課程 : 博士  
学 年 : 3年



ドウワディ アバス

国籍 : ネパール  
世話クラブ : 山形中央  
サブ世話クラブ : 山形イブニング  
カウンセラー : 長橋 正人  
大学名 : 山形大学  
課程 : 学部  
学 年 : 4年

### 新規奨学生



劉 暢  
(リュウ チョウ)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 鶴岡西  
サブ世話クラブ : 鶴岡東  
カウンセラー : 小野寺 佳克  
大学名 : 山形大学  
課程 : 修士  
学 年 : 2年



李 婷婷  
(リ テイテイ)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 鶴岡  
サブ世話クラブ : 鶴岡南  
カウンセラー : 西川 富美子  
大学名 : 山形大学  
課程 : 修士  
学 年 : 2年



ゲエンチャウ ベト

国籍 : ベトナム  
世話クラブ : 米沢  
サブ世話クラブ : 最上  
カウンセラー : 田中 隆一  
大学名 : 山形大学  
課程 : 修士  
学 年 : 1年



ムハマド カイルル  
ビン アヌア

国籍 : マレーシア  
世話クラブ : 米沢中央  
サブ世話クラブ : 米沢  
カウンセラー : 羽生 吉弘  
大学名 : 山形大学  
課程 : 修士  
学 年 : 1年



朱 浩成  
(ジュ ホソン)

国籍 : 韓国  
世話クラブ : 米沢おしょうしな  
サブ世話クラブ : 白鷹  
カウンセラー : 小野 勝男  
大学名 : 山形大学  
課程 : 学部  
学 年 : 3年



孫 嘉琦  
(ソン カキ)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 白鷹  
サブ世話クラブ : 長井  
カウンセラー : 今野 正明  
大学名 : 山形大学  
課程 : 修士  
学 年 : 2年



趙 萌  
(チョウ メイ)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 大江  
サブ世話クラブ : 寒河江さくらんぼ  
カウンセラー : 尾花沢中央  
大学名 : 伊藤 篤市  
大学名 : 山形大学  
課程 : 修士 / 学 年 : 2年



鐘 益  
(ショウ エキ)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 山形南  
サブ世話クラブ : 上山  
カウンセラー : 熊谷 昌和  
大学名 : 山形大学  
課程 : 学部  
学 年 : 3年



鄭 チャンビン  
(ジョン チャンビン)

国籍 : 韓国  
世話クラブ : 山形西  
サブ世話クラブ : 山形北  
カウンセラー : 横沢 善則  
大学名 : 山形大学  
課程 : 学部  
学 年 : 4年



任 美毓  
(ニン ビイク)

国籍 : 中国  
世話クラブ : 酒田湊  
サブ世話クラブ : 酒田  
カウンセラー : 庄司 豊  
大学名 : 東北公益文科大学  
課程 : 学部  
学 年 : 3年

ガバナーは語る

### 「世話クラブ」と「サブ世話クラブ」

そして、本年度は、全ての米山奨学生に対して、本来の「世話クラブ」に加えて、「サブ世話クラブ」制度を導入し、大学から遠方であって米山奨学生が居住していない地域のクラブや世話クラブの経験の少ないクラブにも、米山奨学生を年間2回ほど訪問させ、米山奨学生との交流の機会を作ることで、米山奨学制度の理解促進に努めていきたいと考えました。そこで、7月8日(土)開催の米山奨学・米山学友セミナーにて、私と芦野委員長から各クラブの方々に直接お願いを申し上げたところ、上記のとおり、全ての米山奨学生の「サブ世話クラブ」が決定いたしました。

米山奨学生と各クラブの方々との交流を密に図り、親睦を重ねることで、より多くのロータリアンに米山奨学制度の意義を実感していただきたいものです。

米山奨学制度は、奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリークラブ独自の「世話クラブ」と「カウンセラー制度」による心の通った支援が特徴です。

## 〈ガバナー公式訪問〉

## 白鷹ロータリークラブ

会長/岡崎 鹿造 幹事/木口 護 例会場/料亭 志ん月

2023年7月13日(木)

大雨が続く7月の第2週、ピンポイントで晴れた日に伊藤ガバナーの公式訪問初日となりました。公式訪問時に雨が降らない伝説のある「晴れクラブ」白鷹ロータリークラブ。

伊藤三之ガバナー、佐藤靖彦ガバナー補佐、小野和行地区幹事、富塚充地区統括副幹事、小山裕久地区副幹事(米山奨学・米山学友担当)をお迎えし公式訪問を開催。

伊藤ガバナー、佐藤ガバナー補佐、会長、幹事、次期幹事の5名で会長幹事会を開催しました。今年度クラブ会長より活動計画と方針が話されました。小委員会活動活性化、夜例会における「ロータリーを語る そしてロータリーを楽しむ例会」の開催など。この点については、佐藤ガバナー補佐から小国クラブの参考になる話も聞くことができました。ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」については、時期や事業内容の詳細について話し合いました。

我がクラブは、次年度は芳賀ガバナー年度、再来年は60周年記念事業と続き、まさに浮足状態です。

集合写真撮影後に新会員の入会式を執り行いました。当クラブ3人目の女性会員。ガバナーより新会員にバッジを授与していただきました。良い記念になりました。

伊藤ガバナーと志ん月(大村会員)の約束通り、鰻も美味しくいただきました。

ガバナーの卓話では、ゴードン・マッキナリーRI会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」、地区基本方針「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」について、その背景事情やねらいも踏まえ、分かりやすくご説明いただきました。具体例をもとに「ロータリーとは、その精神とは、実践とは」を語っていただきました。ガバナー月信の表紙は毎回最上川の風景を取り上げること。初回は源流の滝、8月号は大江町の灯籠流し花火大会、白鷹については、来年5月号で「あゆ茶屋の鯉のぼり風景」を予定しているそうです。月信では毎号ロータリーの豆知識などを取り上げた「ガバナーは語る」欄に特に力を入れているそうです。毎号読み応えありそうです。

町長の表敬訪問までの空き時間には、我がクラブの「それぞれの最上川物語」の舞台となるあゆ茶屋を視察しました。



## 〈ガバナー公式訪問〉

## 東根ロータリークラブ

会長/寒河江 理方 幹事/菊地 仁士 例会場/さくらんぼ東根温泉青松館

2023年7月20日(木)

7月20日(木)、伊藤三之ガバナー、青柳初夫ガバナー補佐代理、小野和行地区幹事、青山登地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

例会前の会長幹事会では、矢口バストガバナーにもご出席いただき、楽しい例会作りを目指すとの今年度の当クラブ方針や各委員会の活動計画などを説明いたしました。伊藤ガバナーより、メンバーにとって居心地のよいクラブを目指していることにご評価をいただくとともに、ロータリー奉仕デーの「それぞれの最上川物語」の在り方や考え方についても非常に詳しくご説明いただき、とても有意義な時間となりました。

例会卓話では、伊藤ガバナーより、地区基本方針や「ストレスのないロータリー」、また地区大会の懇親会の運営方法や考え方についてまでお話しいたいただき、とても楽しくあっという間の時間でした。

「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」という地区基本方針を、伊藤ガバナーの気さくで明るい雰囲気そのままに、当クラブでも1年間楽しく実践していきたいと改めて決意したところでした。



〈 ガバナー公式訪問 〉

山形西ロータリークラブ

会長/長澤 裕二 幹事/三沢 大介 例会場/山形グランドホテル

2023年7月24日(月)

7月24日(月)、伊藤三之ガバナー、第5グループ吉田義尚ガバナー補佐(山形東RC)、小野和行地区幹事、青山登地区副幹事、三浦孝一郎月信編集長をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

例会前の会長幹事会では、長澤会長より山形西RCの年次計画をご説明させていただきました。昨年度主幹クラブとして「スノーモンスターを守れ」のテーマで開催したIMの成果を引き継ぎ、今年度はアオモリトドマツの再生に向けて具体的に何が出来るのかを考え、実際に行動していくこととお伝えしました。伊藤ガバナーからは、蔵王のアオモリトドマツの再生事業について、山形西RCが発信元となり、継続的に声をあげていただく中で、今後地区全体でどのような関わり方が可能になるのか、地区補助金のみならずグローバル補助金の活用まで視野に入れて考えてみて欲しいなど、様々なアドバイスをいただきました。

伊藤ガバナーの地区基本方針「ロータリーを語ろうそしてロータリーを楽しもう」を受け、山形西RC長澤会長は「新会員を育てながらロータリーを楽しもう」との年度方針を掲げております。

4年ぶりにコロナによる行動制限がない中でのロータリー活動となります。

山形西RCは、伊藤ガバナーの地区基本方針に基づいた責任あるクラブ運営をして参ります。1年間宜しくお願いたします。



〈 ガバナー公式訪問 〉

第一グループ合同(酒田5RC)

2023年7月28日(金)

例会場/ベルナル酒田



酒田ロータリークラブ

会長/阿部 敏和 幹事/水口 真一



7月28日(金)、国際ロータリー第2800地区では初めての試みとなる第1グループ5クラブ合同でのガバナー公式訪問例会が開催されました。

当日は、これに先立ち各クラブの会長幹事会もそれぞれ1時間枠で開催されました。伊藤ガバナーからは我がクラブの直面している問題にも適切なアドバイスを頂戴し、今後の問題解決に向けての指針となりました。

公式訪問合同例会では、高橋ガバナー補佐を先頭に伊藤ガバナーが入場されました。伊藤ガバナーの卓話は、RIテーマ及び地区基本方針の解説に始まり、共通課題である会員減少に触れられ、第2840地区(群馬)の田

中久夫パストガバナーが高崎RC会長時代に純増51人の会員増強を成し遂げた実例を交えながら、田中PGの著書「ロータリークラブに入ろう」についてのお話をされました。また、山形北RCでの新会員入会例などのお話もあり大変参考になるものでした。最後に、地区重点事項の一つであります「それぞれの最上川物語」について触れられ、最上川は、米沢から酒田までの229kmに第1グループから第6グループの地域がすべて網羅されていること、そこに地区内ロータリアンの酒蔵が13蔵あり、地区大会の懇親会ではその酒を並べて皆さんに呑んでもらいたいこと、それが職業奉仕の一つだとのお話がありました。地区大会に参加する楽しみが一つ増えたような気がします。

ガバナー公式訪問は、まだまだ続きますが、伊藤ガバナーにおかれましては健康に留意され10月8日の第1グループのロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」事業でまたお会いできることを楽しみにしております。そして、酒田のみそ味の芋煮と地酒を存分に味わってもらいたいものです。

## 酒田東ロータリークラブ

会長/廣瀬 裕一 幹事/大森 修



7月28日(金)、ベルナル酒田にて、伊藤三之ガバナーをお迎えし、酒田RC、酒田東RC、酒田中央RC、酒田スワンRC、酒田湊RCの5クラブによる「ガバナー公式訪問」が開催されました。

例会に先駆けて会長幹事会が行われ、伊藤ガバナーからは、私たちの素朴な質疑にも的確にアドバイスしていただき、今後のクラブ運営の大きなヒントをいただきました。

その後の5クラブ合同例会では、今年度の第2800地区の方針を示され、続いて7つの地区重点事項を説明いただきました。伊藤ガバナーの力強いお言葉は、心に響くものがありました。

ロータリー活動の基本はクラブにあり、ロータリーの発展のためにはクラブを活性化させることが大切で、そのためには、ロータリーとは何を目指しているのか、ロータリーの魅力はどこにあるのか、などの基本的なアプローチが重要であって、結果的に、会員の基盤を広げることに繋がるということが理解できました。

次に、ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」のお話しでは、地区内全てのグループが一丸となって清掃

作業を行うことを通して、それぞれのロータリアンが環境問題やふるさとを考える再認識の場にしたいとのことでした。

最後に11月12日に開催される地区大会の大懇親会では、開会から3分後には乾杯されるとお話しされました。そのユニークな企画運営力は多くの会員に賛同されるかと思えます。

今回のガバナー公式訪問は、感じることも、学ぶことが多く、大変有意義な例会となりました。伊藤三之ガバナーには貴重なお時間をいただき有難うございました。

## 酒田中央ロータリークラブ

会長/阿部 伸 幹事/小野木 重弥



7月28日(金)、伊藤三之ガバナー、高橋弘哉第1グループガバナー補佐、地区関係者5名様よりご出席賜り、ガバナー公式訪問第1グループ(5RC)合同例会をベルナル酒田にて開催しました。合同での公式訪問例会に先立ち、高橋ガバナー補佐の進行で、各RC毎に1時間枠にて会長幹事会が開催されました。

私の所属する酒田中央RCの会長幹事会では、阿部会長から今年度の当クラブの活動計画の発表があり、特に例会出席率のアップ、会員増強、米山奨学事業の目標達成を中心にお話しいたしました。伊藤ガバナーからは、酒田中央ロータリーは例会運営に工夫をすることで出席率の向上、退会防止、会員相互の活性化に繋げようとしており、大変素晴らしいとお褒めの言葉を賜りました。また、伊藤ガバナーからは、地区委員会を積極的に活用して欲しい、特に会員数の少ないRCにおいては、自分のクラブでは必ずしもカバーしきれないロータリーの活動分野については、その分野に関わる地区委員会の委員長や委員を例会卓話に呼んでいただき、その分野の現状を把握してみることで、十分意味のあるロータリー活動だと思う、地区委員会にはそのような協力を惜しまないようお願いしている、とのお話がありました。さらに、入会年度の浅い会員に居心地の良い自分の居場所を早く見つけられる様にサポートする事が大切であり、その為にも充実した例会にする努力をお願いします、とのお話がありました。

他の4RCの会長幹事さんからお話しを伺ったところ、伊藤ガバナーからは、それぞれのクラブの現状や特性を踏まえた的確なアドバイスをいただいたとのことでした。

高橋ガバナー補佐からは地区大会への出席要請と10月

8日(日)に開催される第1グループ共同のロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」に多くの会員から参加いただき楽しいイベントにしていこうとの意気込みが語られました。

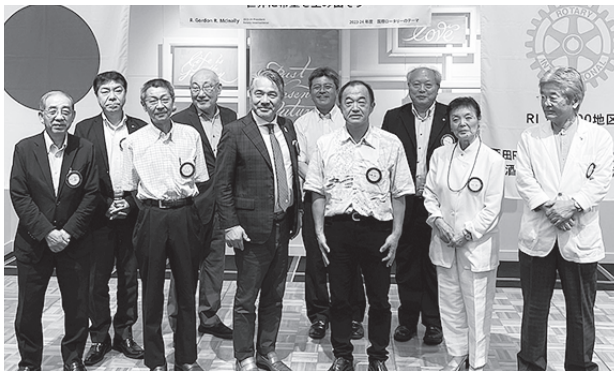
その後の合同例会では、伊藤ガバナーから卓話をしていただきました。ゴードン・マッキナリーRI会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」というテーマの背景、その内容、第2800地区基本方針「ロータリーを語ろうそしてロータリーを楽しもう」の意味するところの分かりやすい説明のほか、第1グループのような合同例会と合同懇親会をお願いした理由、ロータリーの奉仕の理念の核心、「それぞれの最上川物語」のねらい、地区大会の際の大懇親会の企画アイデアなどのお話がありました。あっという間の30分でした。

その後は、合同懇親会にて、参加者一同大いに盛り上がりました。

最後に、大変お忙しい中での、初の第1グループ合同ガバナー公式訪問は、非常に有意義な例会となりました。心より感謝申し上げます。

## 酒田スワンロータリークラブ

会長/佐藤 精一 幹事/星川 州



第2800地区としては初の試みである第1グループ合同ガバナー公式訪問並びに歓迎大懇親会が7月28日(金)ベルナル酒田を会場にて執り行われました。第1グループの5クラブ会長幹事会は12時30分より各クラブ毎に1時間割り振られ、当クラブは2番目の13時30分からとなりました。

伊藤三之ガバナー、高橋弘哉ガバナー補佐の立会いのもと、佐藤精一会長、赤谷典夫会長エレクト、幹事の私の方から事業計画を発表させて頂きました。当クラブの事業内容についてそれぞれコメントをいただいた後、伊藤ガバナーからは、地区委員会を是非とも活用してくださいとのアドバイスがありました。さらに、伊藤ガバナーの「それぞれの最上川物語」に対する熱い想いや、それを象徴するかの様なガバナー月信の表紙のこだわりが聞けました。最後に、当クラブの事業計画書の表紙の写真の話になり、佐藤精一会長が自ら撮った白鳥の足跡の写真というエピソードが披露され、会長幹事会は和やかに終了しました。

18時からの歓迎大懇親会は伊藤三之ガバナー、高橋

弘哉ガバナー補佐はじめ統括副幹事の富塚充様、地区副幹事の山科専一様、岡誠司様、佐藤修様、ガバナー月信編集委員の井上智之様を迎え、総勢80名を超える大盛會となりました。

IMとは違って、開会点鐘と閉会点鐘とで会長が替わるのが斬新でしたし、シンプルにガバナー卓話と各クラブの紹介だけでしたが、大変濃い時間だった様に思えます。

伊藤三之ガバナー、高橋弘哉ガバナー補佐にあっては朝から大変長い1日だったと思います。本当にありがとうございました。

## 酒田湊ロータリークラブ

会長/大島 理 幹事/真垣 政春



7月28日(金)12時30分より、伊藤三之ガバナー、高橋弘哉ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問の会長幹事会を開催いたしました。

高橋ガバナー補佐、伊藤ガバナーの挨拶を頂いた後、大島会長が年次計画書に沿って会長の基本方針と各委員会等活動計画を報告しました。過去最低の会員数8名のスタートとなっているので、最低1名以上の会員純増を達成したいとの決意表明がありました。

伊藤ガバナーから、クラブ定款の誤り等の指導、計画に対する助言等をしていただきました。特に、会員数が少ない中では、すべての分野での会独自での委員会活動は大変でしょうから、まずは地区の活動や地区委員会主催のセミナーに参加することを、クラブ内の各委員会の活動とするスタイルでも良いのではないかと、地区委員会メンバーの講演や卓話の依頼なども積極的に活用して欲しいとのアドバイスを頂きました。

また、マイロータリーの登録と合わせて、地区の公式LINEの登録もお願いしたい、地区の公式LINEは、地区内の身近な活動が確認出来る参考になると思うし、そのときどきの地区内情報も随時載せているので有益だと思う、月信の製作にもかなり力を入れているので、是非読んで頂きたいとのお話がありました。

午後6時から、第1グループの5クラブ合同公式訪問例会の開催があり、伊藤ガバナーから30分の講話を頂いたあと、我がクラブが世話クラブの米山奨学生の任美毓(ニンビイク)さんと一緒に、大懇親会で参加者全員が懇親を深めることが出来ました。



## 〈 ガバナー公式訪問 〉

## 米沢地区合同(米沢4RC)

例会場/米沢市グランドホクヨウ

2023年8月1日(火)

米沢RC	会長/豊野 宏司	幹事/堀越 孝正
米沢上杉RC	会長/加藤 富士雄	幹事/金丸 まゆ
米沢中央RC	会長/平山 順一	幹事/吉澤 彰浩
米沢おしょうなRC	会長/宗川 真希	幹事/伊東 敏之

8月1日(火)、米沢市グランドホクヨウに於いて、米沢4RC合同ガバナー公式訪問が開催されました。伊藤三之ガバナーをお迎えするにあたり、本年の新しい試みとして、米沢の4クラブ合同例会とし、ガバナー公式訪問と併せて催しを企画した「伊藤ガバナーを囲む合同懇親会兼ガバナー激励会」には、第6グループ内高島RCを迎え、当日は総勢121名参加で盛大に開催されました。

公式訪問においては、米沢4RCを代表し、米沢上杉RCの加藤富士雄会長が挨拶、歓迎の意を表しました。公式訪問の主行事であるガバナー講話では、伊藤ガバナーより、本年のRIや地区の方針、重点事業をわかりやすくご紹介頂きました。合同例会参加者のメンバーは事業の意義や目的について大変深く理解できたものと思います。特に「ストレスのないロータリー」という部分においては、難しいことをわかりやすく伝えるべきであり、その上で「我々は何の為に集っているか?」を訴える重要性を説かれました。また、メンタルヘルスという視点から、RIのゴードン・マッキナリー会長の国際協議会での所信演説の一文をご紹介頂き、精神科医が口を揃えて言う「施しを“受ける側”より、施しを“与える側”の方が幸福感は高まる」という内容は、まさしくロータリーの行動哲学である第2標語(「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」)の奉仕の理念の核心を突く、具体的な説明であると感じました。公式訪問例会の最後には、酒井彰PGよりガバナー講話に対してのお礼の言葉と、吉野徹AGより例会の講評を頂戴しました。

伊藤ガバナーを囲んでの懇親会兼ガバナー激励会では、地域内RCのメンバー同士のクラブ間の親睦交流はもとより、伊藤ガバナーとの直接的な交流は、本年の地区テーマである「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」の具体的なアクションで、大変有意義な時間となりました。本年度が始まって間もない時期でのガバナー公式訪問はとて有難く、本年度のロータリー活動に弾みがつく内容になったと思います。

追記：ガバナー公式訪問の前の時間を利用して、米沢4RC個別にそれぞれ1時間枠で「会長・幹事会」を開催。こちらにも新たな試みとして会長・幹事だけでなく、クラブの理事や大委員長等も交えて各クラブ10人前後の懇談会となり関連な意見交換がなされました。どのクラブでも一番多い懇談内容は、会員拡大のコツや女性会員増強のようでした。伊藤ガバナーからは、会員増強の本質は、数を増やすという数字の意識の前に、商売人の自社商品営業の例えを引用し、自クラブの良さを自身が理解し、周囲に伝える作業の大切さを語られました。

(米沢中央RC 幹事 吉澤 彰浩)



米沢ロータリークラブ



米沢上杉ロータリークラブ



米沢中央ロータリークラブ



米沢おしょうなロータリークラブ

〈ガバナー公式訪問〉

山形ロータリークラブ

会長/田中 達彦 幹事/與田 貴博 例会場/山形グランドホテル

2023年8月2日(水)

言うまでもなく夜の集いはロータリアンが親睦を深める絶好の場です。「夜の例会に参加したい」との願ってもない意向を受け、8月2日(水)夕刻より伊藤三之ガバナーと4人の地区役員を迎えて、第3485回例会及びガバナー歓迎懇親会を開きました。

例会では、まず私から「平成元年のフットボール」と題してお話しました。1989年、ラグビー日本代表がG. マッキナリーR I会長の母国スコットランドに歴史的勝利をおさめた試合を観戦した経験を元に、勝者である日本代表選手が示した試合後の「リスペクト(感謝・敬意)」というラグビー精神がロータリーの「奉仕の理念」と通底するとの仮説を提起しました。

これを受けガバナーは、地区基本方針に込めた想いを語ります。マッキナリー氏の提唱する「希望」の実現の為には、相手の立場を深く想いやる工夫こそが大切で「ロータリーを語ろう」、そうすることで相手にもっと喜んでもらえロータリーが俄然楽しくなる「ロータリーを楽しもう」とのお話には感銘を新たにしました。「相手への想いやり」こそ他ならぬリスペクトだからです。

続いて歓迎懇親会です。ソムリエ資格を持ち世界のワインを知るガバナーとの乾杯酒として、私は「ふぁーすとすてっぷワイン」を選びました。上山市にある就労支援施設の皆さんが実らせた「オンリーワン」のワインで乾杯しインクルージョンを分かち合いました。

和やかな歓談の後、若手会員の企画によるアトラクションが始まります。おなじみの正月番組をフィーチャーした「ロータリアン格付けチェック」。7人のロータリアンが3種の日本酒とワインから1種を選ぶのですが、ガバナーは両問正解。「絶対アカン」を選ばないかハラハラしていた若手も愁眉を開いたのです。ガバナーの大先輩弁護士やPDGも快く参加して下さいました。いざとなったらバカをやれる、これが山形クラブです。

会員が和やかに集いフラットな立場で語り合い、多様なものの見方やプロセスを認め、かつクラブ内外のあらゆる人たちに常に思いやりやリスペクトを払うというクラブの理想の一端を感じていただけたら幸いです。

そして中締め。ガバナーと皆さんを二次会場へお連れすることも決して忘れてはいませんでした。



〈ガバナー公式訪問〉

余目ロータリークラブ

会長/金子 尚毅 幹事/齊藤 薫 例会場/庄内町商工ふれあい会館

2023年8月8日(火)

8月8日(火)、伊藤三之ガバナー、第2グループ高野邦夫ガバナー補佐(鶴岡東RC)、小野和行地区幹事、伊藤明彦地区資金委員長をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

例会前の会長幹事会では、金子会長より余目RCの年次計画をご説明させていただきました。地区補助金を活用した「余目ロータリークラブ文庫」計画についてもご説明させていただきました。

伊藤ガバナーからは、クラブの活性化に向けて、まずは「余目ロータリークラブ文庫」計画や、活発な青少年交換事業など、余目RCの得意分野をさらに磨いていくこと、次に、ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」や地区公式ラインの活用など、地区方針をクラブ内に上手く取り入れていくこと、逆に、手薄な分野については、地区主催セミナーや地区委員会の活動を利用して補完して欲しいこと、などのアドバイスをいただきました。

引き続き開催されたガバナー公式訪問例会では、伊藤ガバナーから、ロータリーの理念、哲学を熱く語っていただきました。若手会員らが、目を輝かせながら話に聴き入っていたことが印象的でした。

その後の「ガバナー歓迎だまめ家族例会」には富樫庄内町長や鶴岡ローターアクトクラブメンバーにもご参列いただき、浅井会員が育て、収穫し、ゆであげた美味しい枝豆をつまみに大宴会が始まりました。

大滝会員の先導のもと、二次会、三次会と、余目の夜はふけていきました。

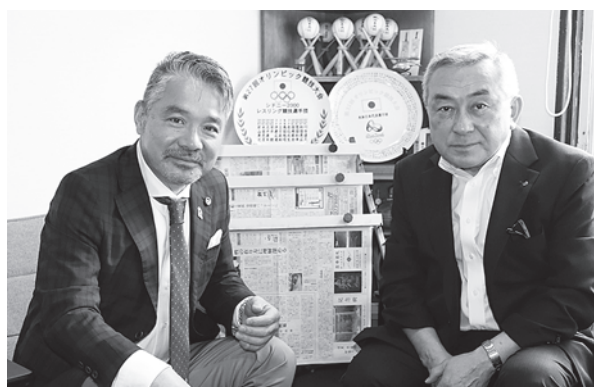


## 1 鶴岡市長 荘内日報 表敬訪問 ガバナー補佐 高野 邦夫

7月12日(水)午前11時、伊藤三之ガバナーが市役所を訪れ皆川治鶴岡市長への表敬訪問を行いました。

その表敬訪問の1時間程前に伊藤三之ガバナー及び佐藤孝子直前ガバナー等、計5人で鶴岡市の荘内日報社を訪れ橋本政之社長と懇談いたしました。

伊藤ガバナーは「奉仕を理念とするロータリー活動をよりわかりやすい言葉で伝えたい」と述べ、今年度の環境奉仕活動を「それぞれの最上川物語」と銘打ち具体的な奉仕活動を提示いたしました。



荘内日報表敬訪問

その後、鶴岡市長への表敬訪問では、鶴岡R C、鶴岡西R C、鶴岡東R C、鶴岡南R Cの会長幹事達と共に、総勢11人での訪問となりました。

市長との懇談では、伊藤ガバナーが、地区基本方針と今年度のロータリー奉仕デー「それぞれの最上川」についてご説明さしあげ、市長からは、ロータリークラブの各種奉仕活動に感謝していること、特に、第2グループで積極的に取り組んでいる青少年交換事業を始めとする青少年奉仕分野での活動に注目している旨のご発言があり、大変有意義な表敬訪問となりました。



鶴岡市長表敬訪問

## 2 白鷹町長 表敬訪問 ガバナー補佐 佐藤 靖彦

7月13日(木)、白鷹ロータリークラブガバナー公式訪問に引き続き午後3時より白鷹町役場町長室において表敬訪問を行いました。公式訪問のお昼の例会から若干の時間があり白鷹町アユ茶屋にて休憩をとり今年度の重点目標の「それぞれの最上川物語について」、「米山奨学・米山学友」について等話し合い、その後、伊藤ガバナー、小野地区幹事、岡崎白鷹R C会長、木口白鷹R C幹事、私の5名で町役場へと向かいました。

現在の白鷹町役場は「白鷹町産木材」をふんだんに使用し建築された暖かさのある「ユニバーサルデザ

イン」の庁舎で名刺交換の後終始和やかな雰囲気の中懇談を進めました。

今年度の地区重点目標の一つ「それぞれの最上川物語」から白鷹町の歴史や近年の異常気象に伴う自然災害を含めた街づくりなど話題は多岐に及びました。私たちロータリー活動の原点でもある「人材の育成」に佐藤町長も触れられ、重要な課題であると認識をした表敬訪問となりました。今回の公式訪問及び表敬訪問は私にとって初めての経験で、白鷹ロータリークラブのご配慮が至る所に感じられる一日となりました。

岡崎会長、木口幹事へ御礼申し上げます。感謝



### 3 東根市長 表敬訪問

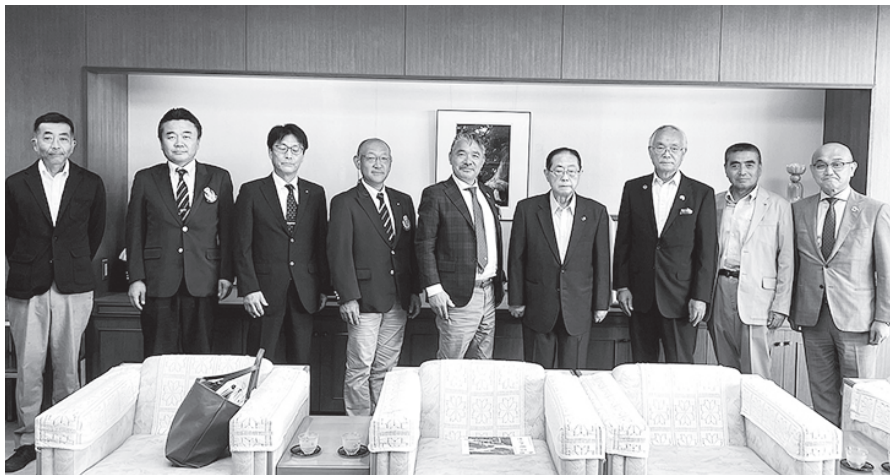
ガバナー補佐 丹野 健一  
(代筆 東根RC幹事 菊地 仁士)

7月20日(木)、伊藤三之ガバナー、青柳初夫ガバナー補佐代理、小野和行地区幹事、青山登地区副幹事をお迎えし、東根RCのガバナー公式訪問が開催されましたが、例会終了後、午後2時から、東根中央RC会長、幹事と合流し、土田正剛東根市長への表敬訪問を行いました。

伊藤ガバナーから、今年度の目玉事業であるロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」について説明を

したところ、土田市長からは、ふるさと山形における最上川の果たしてきた役割や環境保護の観点からも意義ある事業であるとお褒めの言葉をいただきました。

伊藤ガバナーは弁護士として東根市社会福祉協議会の法律相談を長年担当しているなど、東根とはいろんなご縁があるとのことで、市長との懇談でも終始和やかな時間となったところです。



### 4 酒田市長 表敬訪問

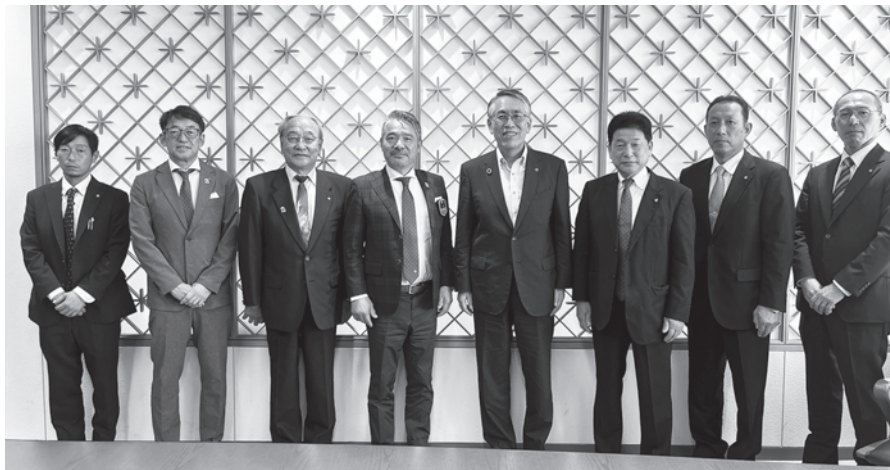
ガバナー補佐 高橋 弘哉

7月28日(金)午前11時、丸山至(いたる)酒田市長を表敬のため、伊藤三之ガバナー、富塚充地区統括副幹事、上林直樹バストガバナー、高橋弘哉第一グループガバナー補佐初め第一グループ各会長が酒田市役所を訪問しました。

今年度第2800地区の目玉であるロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」が10月8日(日)に第1

グループで開催されることを報告し協力を依頼しました。全県を流れる最上川が酒田で日本海と出会うように、10月1日に始まるこの最上川奉仕活動も、この日の第1グループの活動でフィナーレを迎えます。

酒田市としても今後もロータリー活動の意義を認めご協力頂けることを確認し、和やかに表敬訪問を終えることが出来ました。



## 5 米沢市長 山新置賜総支社 表敬訪問

ガバナー 補佐 吉野 徹

8月1日(火)午前11時から中川勝米沢市長、11時40分から山形新聞置賜総支社を表敬訪問しました。

酒井貞昭地区大会実行委員、米沢4RC会長に同行いただきました。ガバナーより「それぞれの最上川物語」事業の説明を行い、最上川を通して環境問題、ふるさとの歴史等を考える機会を創りたいなどの趣旨を説明しました。米沢市長からは最上川源流の地米沢と

して水質の浄化に取り組んでいること、昨年の水害を含め災害が多発する傾向から治水の大切さを話されておられました。

小林裕明山形新聞置賜総支社長には同事業の説明を行い、10月1日の「それぞれの最上川物語」事業の取材を特にお願ひしてきました。



米沢市長表敬訪問



山形新聞置賜総支社表敬訪問

## 6 庄内町長 表敬訪問

ガバナー補佐 高野 邦夫

8月8日(火)、余目ロータリークラブガバナー公式訪問に先立ち、午後3時より庄内町役場町長室において富樫透庄内町長の表敬訪問を行いました。伊藤三之ガバナーと私の他、小野和行地区幹事、伊藤明彦地区資金委員長、余目RCから金子尚毅会長、齊藤薫幹事、本間淳会長エレクト、大滝正博地区青少年奉仕委員会委員が同行いたしました。

伊藤ガバナーからは、ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」の事業目的を中心に話がありました。ま

た、余目RCの金子会長からは、余目RCの町内四つの幼稚園への「ロータリークラブ文庫」設置計画の話があり、まちづくりに関する行政とRCの協力関係に話が及びました。

夕方からの余目RCの「ガバナー歓迎だまめ家族例会」に、富樫町長がラフな格好での参加を約束するなど、終始和やかな雰囲気の中で話が盛り上がりました。

行政とRCとの協力関係が非常に上手くいっていることを実感した表敬訪問でした。



# 新 会 員 紹 介

新会員をみんなで祝いましょう！  
新会員情報を地区事務局にお寄せください！

酒田スワンRC	酒田スワンRC	酒田東RC	酒田東RC	長井RC
 <p><b>阿部 繁美</b> (あべ しげみ)</p> <p>職 業/ 明治安田生命保険(相) 役 職/ 営業 職業分類/ 保険 損保・生保 生年月日/ 1957年8月25日 入 会 日/ 2023年7月11日</p>	 <p><b>川名 隆宏</b> (かわな たかひろ)</p> <p>職 業/ 特定非営利活動法人 パートナシップオフィス 役 職/ 会員 職業分類/ 非営利的団体 生年月日/ 1957年1月3日 入 会 日/ 2023年7月18日</p>	 <p><b>菅原 修司</b> (すがわら しゅうじ)</p> <p>職 業/ 株式会社経営システム 役 職/ 代表取締役 職業分類/ 経営コンサルタント 生年月日/ 1957年7月18日 入 会 日/ 2023年7月1日 (再入会)</p>	 <p><b>大泉 慶治</b> (おおいずみ けいじ)</p> <p>職 業/ 株式会社大泉 役 職/ 代表取締役社長 職業分類/ 清酒販売 生年月日/ 1973年4月20日 入 会 日/ 2023年7月1日</p>	 <p><b>佐藤 眞一</b> (さとう しんいち)</p> <p>職 業/ 東北電力ネットワーク株式会社 長井電力センター 役 職/ 所長 職業分類/ 電力業 生年月日/ 1966年11月18日 入 会 日/ 2023年7月25日</p>
米沢上杉RC	山形中央RC	山形中央RC	山形北RC	山形北RC
 <p><b>鹿俣 貴裕</b> (かのまた たかひろ)</p> <p>職 業/ 鹿俣司法書士事務所 役 職/ 所長 職業分類/ 司法書士 生年月日/ 1983年6月21日 入 会 日/ 2023年8月1日</p>	 <p><b>小松 茂洋</b> (こまつ しげひろ)</p> <p>職 業/ 小松建設株式会社 役 職/ 代表取締役 職業分類/ 土木建設業 生年月日/ 1977年8月25日 入 会 日/ 2023年8月1日</p>	 <p><b>田村 浩一</b> (たむら こういち)</p> <p>職 業/ 株式会社セロン東北ビルメン事業部 役 職/ 取締役本部長 職業分類/ ビルメンテナンス業 生年月日/ 1965年11月12日 入 会 日/ 2023年8月22日</p>	 <p><b>星 拓磨</b> (ほし たくま)</p> <p>職 業/ Exe insurance株式会社 役 職/ 仙台支社長 職業分類/ 保険代理業 生年月日/ 1987年3月19日 入 会 日/ 2023年8月24日</p>	 <p><b>小林 洋平</b> (こばやし しょうへい)</p> <p>職 業/ ㈲へいはな清掃社 役 職/ 代表取締役 職業分類/ 一般廃棄物処理業 生年月日/ 1976年12月18日 入 会 日/ 2023年8月24日</p>

## 第2800地区 LINE 公式アカウント はじめました!!

◎まずは友だち登録を

QRコードより友だち追加

LINE アプリ『友だち追加』→『QRコード』で  
右記のQRコードを撮影し、ご登録ください。

ID検索から友だち追加

LINE アプリ『友だち追加』→『ID/電話番号』で  
右記のIDを入力し、ご登録ください。

友だち追加URL <https://lin.ee/lePISvb>

アカウントID @rid2800

各種QRコード  
よりログイン  
ください。



MyRotary



地区  
ホームページ



地区公式  
Facebook



地区公式  
LINE



コーディネーター  
NEWS



ハイライトよねやま  
vol.281

◆ごめんなさい！ 月信8月号のQRコードの一部に誤りがありましたので、この欄記載のQRコードでお願いいたします。

役立つ情報を  
配信中♪  
是非ご登録を



## 第2800地区 2023-2024年度 会員数・クラブ情報 (2023年7月現在)

グループ名	クラブ名	2023.7.1		2023.7.31		年度始めからの増減数				例会曜日 / 時間	例会場 / TEL		
		会員数 (女性会員数)	( )	会員数 (女性会員数)	( )	増 (女性会員数)	減 (女性会員数)	( )	( )				
第1グループ	酒田	17	(1)	17	(1)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	ホテルリッチ&ガーデン酒田	0234-26-1111
	酒田東	29	(4)	29	(4)	* 2	(0)	0	(0)	木	12:00~13:00	ホテルリッチ&ガーデン酒田	0234-26-1111
	酒田中央	39	(0)	39	(0)	0	(0)	0	(0)	金	12:15~13:15	ル・ポットフー	0234-26-2218
	酒田スワン	14	(5)	16	(6)	2	(1)	0	(0)	火	12:30~13:30	若葉旅館	0234-24-8111
	酒田湊	8	(0)	8	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12:15~13:15	酒田玉姫殿	0234-24-7272
第2グループ	鶴岡	23	(5)	23	(5)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	東京第一ホテル鶴岡	0235-24-7611
	鶴岡西	29	(4)	29	(4)	0	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	グランド エル・サン	0235-24-4633
	余目	38	(1)	38	(1)	0	(0)	0	(0)	火	12:00~13:00	庄内町商工ふれあい会館	0234-42-2556
	鶴岡東	24	(3)	24	(3)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	グランド エル・サン	0235-24-4633
鶴岡南	24	(3)	24	(3)	0	(0)	0	(0)	金	12:30~13:30	東京第一ホテル鶴岡	0235-24-7611	
第3グループ	天童	40	(3)	42	(3)	2	(0)	0	(0)	金	12:30~13:30	ほほえみの宿 滝の湯	023-654-2211
	東根	36	(1)	36	(1)	0	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30	さくらんぼ東根温泉 青松館	0237-42-1411
	天童東	52	(2)	53	(2)	1	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	天童ホテル	023-654-5511
	天童西	14	(3)	14	(3)	0	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	ホテル王将	023-653-3155
	東根中央	50	(4)	50	(4)	2	(0)	2	(0)	月	12:30~13:30	たびやかた嵐の湯	0237-42-0054
	村山	7	(0)	7	(0)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	LinkMURAYAMA 2階会議室	0237-53-2261
	新庄	10	(0)	12	(0)	2	(0)	0	(0)	木	12:00~13:00	つたや本店	0233-22-0434
	尾花沢	14	(0)	14	(0)	0	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30 (第1・3週 木曜)	レストラン徳良湖	0237-23-4129
	最上	17	(2)	16	(2)	0	(0)	1	(0)	火	12:40~13:30	荘内銀行もがみ町支店2F	0233-43-2055
	尾花沢中央	14	(1)	14	(1)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	割烹 みやこ	0237-22-0117
村山ローズ	11	(4)	11	(4)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	B Sビル(2階)	0237-55-3815	
新庄あじさい	17	(0)	17	(0)	* 1	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	ニューグランドホテル	0233-23-1111	
第4グループ	寒河江	42	(2)	42	(2)	0	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30	ホテルサンチェリー	0237-83-5000
	大江	15	(1)	15	(1)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	割烹 きくや	0237-62-4355
	河北	25	(0)	27	(0)	2	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	紀の代寿司本店	0237-72-3916
	寒河江さくらんぼ	38	(4)	38	(4)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	ホテルシンフォニー	0237-86-2131
西川月山	15	(0)	15	(0)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30 (第2・4週 水曜)	出羽屋	0237-74-2323	
第5グループ	山形	84	(1)	84	(1)	1	(0)	1	(0)	水	12:30~13:30 (第5週は18:00~)	山形グランドホテル	023-641-2611
	山形北	77	(4)	80	(4)	3	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30	山形グランドホテル	023-641-2611
	山辺	25	(1)	26	(1)	1	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	山辺町商会館	023-664-5939
	山形南	48	(1)	50	(1)	2	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	パレスグランデール	023-631-3311
	中山	11	(0)	11	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12:15~13:15	ひまわり温泉 ゆ・ら・ら	023-662-5777
	山形西	102	(0)	102	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	山形グランドホテル	023-641-2611
	上山	15	(2)	15	(2)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	仙溪園 月岡ホテル	023-672-1212
	山形東	30	(2)	30	(2)	0	(0)	0	(0)	金	12:30~13:30	ホテルメトロポリタン山形	023-631-3311
	山形中央	35	(6)	35	(6)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	ホテルメトロポリタン山形	023-628-1111
山形イブニング	19	(0)	21	(0)	2	(0)	0	(0)	月	18:30~19:30	パレスグランデール	023-633-3313	
第6グループ	米沢	48	(5)	48	(5)	* 2	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30	ホテルモントビュー米沢	0238-21-3211
	米沢上杉	68	(3)	68	(3)	1	(0)	1	(0)	火	12:30~13:30	グランドホクヨウ	0238-22-1238
	高島	44	(2)	44	(2)	* 3	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30	旅館 エビスヤ	0238-52-4013
	米沢中央	38	(6)	38	(6)	0	(0)	0	(0)	金	12:30~13:30	グランドホクヨウ	0238-22-1238
	米沢おしょうしな	29	(4)	30	(4)	1	(0)	0	(0)	月	12:20~13:20	米沢エクセルホテル東急	0238-24-0411
	長井	25	(0)	25	(0)	1	(0)	1	(0)	火	12:15~13:15	タスパークホテル	0238-88-1833
	南陽	8	(0)	8	(0)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	梨郷神社	0238-45-2180
	白鷹	20	(2)	21	(3)	1	(1)	0	(0)	木	12:30~13:30	割烹 志ん月	0238-85-2101
	小国	12	(0)	12	(0)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	スタンドグラス工房 白い森	
	南陽東	28	(2)	28	(2)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30 (第3週は18:30~)	熊野大社 誠誠殿(1F)	0238-47-2172
	長井中央	17	(0)	17	(0)	* 1	(0)	0	(0)	水	12:15~13:15	はぎ苑	0238-84-1387
南陽臨雲	28	(4)	28	(4)	0	(0)	0	(0)	月	12:15~13:15	食楽亭 旭屋	0238-50-2929	
合計	1,473	(98)	1,491	(100)	33	(2)	6	(0)					

「\*」…7月1日入会者



## 9月の地区スケジュール

Schedule of September 2023



世界に希望を生み出そう

■ 基本的教育と識字率向上月間 ■ ロータリーの友月間（日本）

1	金	G公式訪問（天童） 天童市長表敬訪問	
2	土		
3	日		
4	月		GETS（ガバナーエレクト研修セミナー）東京
5	火	G公式訪問（南陽・南陽東・南陽臨雲） 南陽市長表敬訪問・G 歓迎会	↑ ↓
6	水		DTS（地区研修リーダーセミナー）東京
7	木	G公式訪問（高島） 高島町長表敬訪問	
8	金		
9	土	青少年交換委員会・オリエンテーション②	
10	日		
11	月		
12	火		
13	水	G公式訪問（長井中央）	
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月	（敬老の日）	
19	火	G公式訪問（大江） 大江町長表敬訪問	
20	水	G公式訪問（西川月山） 西川町長表敬訪問	
21	木	G公式訪問（寒河江） 寒河江市長表敬訪問	
22	金		
23	土	（秋分の日）	
24	日		
25	月	G公式訪問（東根中央）	
26	火	G公式訪問（村山） 村山市長表敬訪問	
27	水		
28	木	G公式訪問（新庄）・G 歓迎会	
29	金		
30	土	小国 RC50 周年記念式典	